

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月22日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長岡市	代表者名	成田 昌弘
担当者部署	中心市街地整備室	連絡先電話番号	0258-39-2807
担当者役職		担当者氏名	
住所	940-0062 新潟県長岡市大手通2丁目6番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浅野 隆夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	今回、アドバイザーに対して依頼していた中で、一番大きなイベントである意見交換会(2日目)について、その進め方や内容について、これまでの経験をもとにした助言を受けることができた。 図書館の現況について事前視察していただいたことにより、意見交換会では、現状の改善点など、より具体的な助言・アドバイスをさせていただくことができた。
アドバイザーへの要望事項	とくになし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月10日	16時00分	17時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	再開発事業地、中央図書館、互尊文庫視察		最寄駅	JR長岡駅
	所在地	長岡市大手通ほか			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	長岡市の中心市街地地区で実施する再開発事業で、「未来の長岡を支える人づくり・学びの拠点」「新しい産業を興す人材・仕掛けの拠点」「産業界のイノベーションを促進する3大学1高専の拠点」の複合施設整備を行う。施設において行うサービス・プログラムの内容、施設管理運営の方策について早急に検討・決定する必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	当市が進める複合施設のサービス及び施設管理運営計画等を検討するにあたり、働く世代をサポートする札幌市図書・情報館の事例の紹介や、アドバイザーの経験などに基づいた助言や提案をいただき、市民が利用したいと思う複合施設の整備に向けて、令和元年度に実施する実施設計等への反映を目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・2日目の事例紹介、意見交換会の打合せを実施 ・中央図書館、互尊文庫、再開発事業実施場所の視察を実施	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	助言や支援については2日目	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	助言や支援については2日目	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 2日目にアンケート実施。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

1日目は図書館の現況視察がメインのため、写真なし

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年7月22日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長岡市	代表者名	成田 昌弘
担当者部署	中心市街地整備室	連絡先電話番号	0258-39-2807
担当者役職	主査	担当者氏名	川上 徹
住所	940-0062 新潟県長岡市大手通2丁目6番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浅野 隆夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	札幌市図書・情報館の整備について、構想段階から完成までの話しや、現在の施設運営をしている上での体験談など、具体的な話を聞くことができ、これから当市で整備を進める米百俵プレイス(仮称)の整備に向け、様々な課題をイメージし、職員相互に共有することができた。施設を紹介する動画はとても分かりやすく、実際に行ったことがない人でも施設をイメージすることができた。
アドバイザーへの要望事項	とくになし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月11日	8時40分	17時00分	60	440
3-2. 派遣場所	会場名	さおくみらい多目的ホール、コラボレーションルーム		最寄駅	JR長岡駅
	所在地	長岡市大手通2丁目6番地フェニックス大手イースト2階、7階			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	35人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	長岡市の中心市街地地区で行われる再開発事業で、「未来の長岡を支える人づくり・学びの拠点」「新しい産業を興す人材・仕掛けの拠点」「産業界のイノベーションを促進する3大学1高専の拠点」の複合施設整備を行う。市が整備する複合施設において行うサービス・プログラムの内容、施設管理運営の方策について早急に検討・決定する必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	当市が進める複合施設のサービス及び施設管理運営計画等を検討するにあたり、働く世代をサポートする札幌市図書・情報館の事例の紹介や、アドバイザーの経験などに基づいた助言や提案をいただき、市民が利用したいと思う複合施設の整備に向けて、令和元年度に実施する実施設計等への反映を目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・札幌市図書・情報館の整備過程や現在実施している事業・プログラムについて、どのようなコンセプトで整備したか、どのような運営方法を行っているかなど説明いただき、職員との意見交換を実施した。 ・当市が進めている再開発事業地に整備予定の複合施設について、現行計画への助言や、庁内プロジェクトチームとの意見交換を実施した。 ・事業推進に向けたコンセプトの提案をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・整備を検討している職員の意識改革 幅広い視野、新しい視点等から市民が利用しやすい施設を検討(ターゲットを絞る、家具や本棚の配置等) ・施設を総称する分かりやすいコンセプト 提案いただいたコンセプトを参考に今後も検討していく。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 いただいた助言・提案をもとに、実施設計等に反映させ、検討を続けていく。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事例紹介にあたり、アンケートを実施(15名回答) 内容は別紙参照。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

